

予 算 要 求 資 料

令和5年度当初予算

支出科目 款：総務費 項：企画開発費 目：企画調査費

事業名【新】清流の国ぎふ文化振興事業費補助金

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

環境生活部県民文化局 文化創造課 文化振興係 電話番号：058-272-1111 (内3121)

E-mail：c11146@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 7,092 千円 (前年度予算額： 0 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	7,092	0	0	0	0	0	0	0	7,092
決定額	0	0	0	0	0	0	0	0	0

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨(現状と課題)

地域の文化資源等の特色を生かした文化の祭典であり、各種の文化活動を全国規模で発表・共演・交流する場である「国民文化祭」については、令和6年度に岐阜県での開催が内定している。

大会に向けて、大会において開催する芸術文化事業の準備費用を補助し、地域の文化活動を支援する。

(2) 事業内容

1. グランドオペラ開催準備費

- ・県内各地に根付き引き継がれてきた創作オペラの中から岐阜県を代表する作品をグランドオペラとして上演するため、公演に向けた作曲・編曲、公募・選考等を実施。

2. 千人の第九演奏準備費

- ・国民文化祭1年前プレイベントとして三百人規模の第九コンサートを開催。
- ・令和6年度に向けた各圏域の指導者確保、楽譜準備、合唱団の募集等を実施。

3. 岐阜県ショート文学賞開催準備費

- ・「清流の国ぎふ」文化祭2024の文芸部門のイベントとして、県内外の幅広い世代が応募できる文学賞を開催するため、作品募集要項・ポスターを作成。

(3) 県負担・補助率の考え方

本県の文化振興を図る重要な事業であり、全額県負担とする。

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
補助金	2,600	グランドオペラ開催準備費
補助金	4,000	千人の第九演奏準備費
補助金	492	岐阜県ショート文学賞開催準備費
合計	7,092	

決定額の考え方

国民文化祭での当該事業の実施がまだ決定されていないため計上を見送ります

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

- 「清流の国ぎふ」創成総合戦略による位置づけ
 - 3 地域にあふれる魅力と活力づくり
 - ① 「清流の国ぎふ」文化・芸術の創造・伝承

(2) 国・他県の状況

石川県 大会への気運醸成・参加意識の向上 令和4年度 92,000千円
沖縄県 国民文化祭・障がい者芸術文化祭おきなわ2022（仮称）準備事業
令和3年度 89,904千円

(3) 後年度の財政負担

令和6年度の事業実施まで継続的に補助を行う。

(4) 事業主体及びその妥当性

本補助金を受けて（公財）岐阜県教育文化財団が事業を実施する。

（公財）岐阜県教育文化財団は、人材の養成と県民文化・地域文化の創造・発展ならびに芸術文化・伝統文化・生活文化等の保存・継承を目的として活動している財団であり、事業主体として妥当である。

県単独補助金事業評価調書

新規要求事業

継続要求事業

(事業内容)

補助事業名	清流の国ぎふ文化振興事業費補助金
補助事業者（団体）	(公財)岐阜県教育文化財団 (理由) 当該財団は、人材の養成や県民文化・地域文化の創造・発展ならびに芸術文化・伝統文化・生活文化等の保存・継承を目的として活動している財団であり、事業主体として妥当である。
補助事業の概要	(目的) 県内文化の振興 (内容) 国民文化祭準備に係る費用を補助
補助率・補助単価等	その他（全額県負担） (内容) 県10/10 (理由) 本県の文化振興事業を円る重要な事業であり、補助対象経費を全額県負担とする。
補助効果	事業によって県文化の発展・継続が見込める
終期の設定	終期令和6年度 (理由) 「国民文化祭」・「全国障害者芸術・文化祭」の開催年であるため。

(事業目標)

<p>・終期までに何をどのような状態にしたいのか</p> <p>令和6年度の「清流の国ぎふ」文化祭2022において、県内外から訪れる観客から高い満足度を得られる芸術文化事業を実施する。</p>
--

(目標の達成度を示す指標と実績)

指標名	事業開始前 (R4)	R3年度 実績	R4年度 目標	R5年度 目標	終期目標 (R6)	達成率
①観客満足度 (全事業平均)	—	/	/	80%	85%	
②		/	/			

補助金交付実績 (単位：千円)	R元年度	R2年度	R3年度
	/	/	/

(これまでの取組内容と成果)

令和2年度	・取組内容と成果を記載してください。 指標① 目標：____ 実績：____ 達成率：____ %
令和3年度	指標① 目標：____ 実績：____ 達成率：____ %
令和4年度	令和6年度当初予算にて追加 指標① 目標：____ 実績：____ 達成率：____ %

(事業の評価)

・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない	
(評価)	コロナ禍により、文化芸術活動が制約される中、地域の創造的で文化的な活動のための環境づくりを推進するため、事業の必要性が高い。
・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3：期待以上の成果あり(単年度目標100%達成かつ他に特筆できる要素あり) 2：期待どおりの成果あり(単年度目標100%達成) 1：期待どおりの成果が得られていない(単年度目標50~100%) 0：ほとんど成果が得られていない(単年度目標50%未満)	
(評価)	
・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている	
(評価)	

(今後の課題)

・事業が直面する課題や改善が必要な事項

(次年度の方向性)

・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 「清流の国ぎふ」文化祭2024において県内の文化芸術活動の魅力を発信できるように関連事業の支援を行う。
